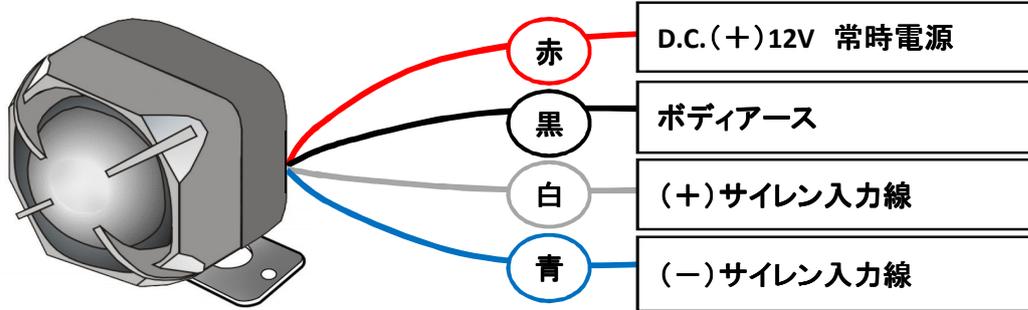


## 515B シングルトーンバックアップサイレン

バッテリーを内蔵したシングルトーンサイレンです。セキュリティシステムのサイレンとして使用したり、単独でバックアップサイレンとして使用することができます。

### 信号系統図

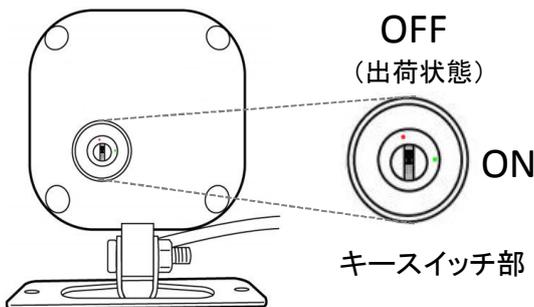


赤線: 切断され(+)電源供給を断たれた場合、サイレンが鳴ります。  
黒線: 切断され(-)電源供給を断たれた場合、サイレンが鳴ります。  
白線: (+)12Vの信号が入力されている間、サイレンが鳴ります。  
青線: (-)の信号が入力されている間、サイレンが鳴ります。

### サイレン音量および音色

サイレン音量: 約120dB  
サイレン音色: 1音色(シングルトーン)

### キースイッチの設定



- キースイッチ部で515BのON/OFFの切り替えができます。
- 切替は専用キーで行うことができます。
- 専用キーは515Bを使用する上で、必ず必要になります。紛失しないように大切に保管してください。

専用キー: 2個



ON	セキュリティシステムとの連動や単独で使用する場合は、ONの位置にします。
OFF	使用しない場合は、OFFの位置にします。

### ⚠ 注意

- キースイッチの設定後は、必ず付属のゴムキャップをつけてください。
- 専用キーの追加製作は行っておりません。紛失しないよう大切に保管してください。

## セキュリティシステムと連動して使用する場合

セキュリティシステムとの連動サイレンおよびバックアップサイレンとして使用することができます。作動／解除の確認音、警告音、警報音が鳴らすことができます。515Bの電源供給が断たれた場合は、断線警報として約15分間サイレンを鳴らすことができます。

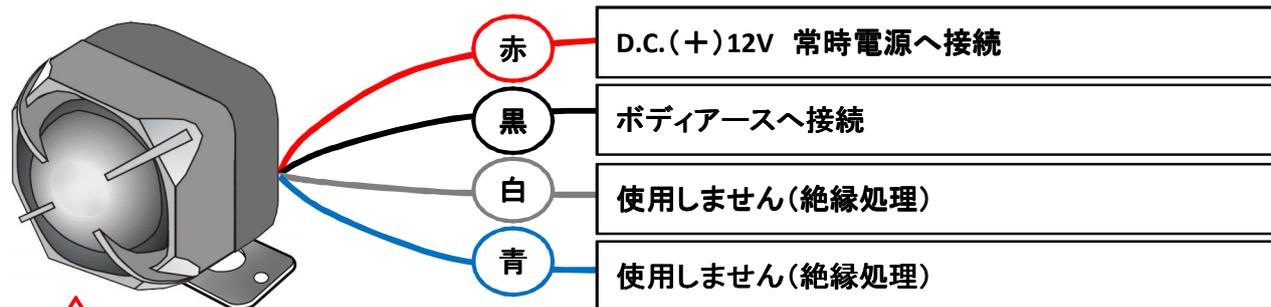


### 警告

- 断線警報は、515Bの電源供給が断たれた時に鳴りますが、セキュリティシステムの電源供給を断たれても断線警報はなりません。
- 赤線の電源取得先から15cm以内に必ず3Aのヒューズを入れてください。
- 白線と青線は、連動するセキュリティシステムのサイレン出力にあった方を選択してご利用ください。同時に使用すると故障の原因になります。
- セキュリティシステムと連動する場合は、予備的警報として標準のサイレンに加えて515Bをご利用ください。接続の際には、セキュリティシステム側のサイレン出力を525Tリレー（別売）で増幅してください。

## 単体で使用する場合

単独のバックアップサイレンとして使用することができます。515Bの電源供給が断たれた場合、約15分間サイレンを鳴らすことができます。



### 警告

- 赤線の電源取得先から15cm以内に必ず3Aのヒューズを入れてください。

## 警告および注意事項

- 製品故障の原因になりますので、515Bの取付位置は、熱源から30cm以上離してください。ラジエータ、エキゾーストマニホールド、ターボチャージャー等はすべて熱源となります。
- キースイッチ部をONにする前に必ず赤線と黒線を接続してください。接続されていない状態でONにするとサイレンが鳴り出します。
- 断線時に鳴るサイレンの最大時間は515Bの使用年数や充放電状態により異なります。
- 515Bの取付位置はできるだけハーネスを延長せずに取り付けができる位置を選んでください。延長配線は接触不良の原因になります。特に車内への配線を行う際は、配線の被覆がむけないように注意をしてください。
- 515Bの内部に水が入らないように必ずスピーカー面を下向きに取り付けてください。
- 専用キーによる設定を終えた後は必ず付属のゴムキャップをつけ、防水効果を高めてください。
- キースイッチ部がONの状態でも車両バッテリーを外す（車両メンテナンスなど）とサイレンが鳴ります。OFFで止まりますが、あらかじめ専用キーでOFFにしてから車両バッテリーを外してください。
- 車両バッテリーの電圧が下がっていると、エンジンを始動する際に大電流が流れ、必然的にバッテリー電圧が下がります。バッテリー電圧が復帰するまでの時間、サイレンが鳴ることがあります。
- 断線警報のテストは、取付結線後1時間以降に行ってください。515Bの内蔵バッテリーは、出荷時ある程度充電されていますが、取付直後は充電不足のため断線警報が正しく動作しない可能性があります。
- 515B内蔵のバッテリー寿命は、ご使用開始後約2年です。充放電等のご使用状況により異なる場合があります。これは断線警報時のサイレン時間が初期性能（約15分）から半分程度に低下する時期の目安です。
- 内蔵バッテリーのみの交換は行えませんので、性能低下時は515B自体の交換が必要となります。
- 515Bを廃棄する場合は、絶対に火気に投じないでください。爆発の恐れがあります。専門の業者に処分を依頼してください。